

## 平成24年度新規研究開発課題の内部評価結果

独立行政法人建築研究所は、次の日程により、平成24年度に新たに実施を予定した研究課題について研究評価(内部評価)を実施した。内部評価にあたっては、独立行政法人建築研究所研究評価実施要領(平成13年6月25日理事長決定)に基づき、事前評価を実施し、いずれの研究課題についても実施することが適当と評価した。

### 1. 内部評価の開催日

平成24年7月17日

### 2. 評価項目

#### 事前評価

- 1) 研究開発の目的、必要性
- 2) 建築研究所が実施する必要性
- 3) 達成すべき目標、評価の指針
- 4) 目標達成の可能性
- 5) 研究体制
- 6) その他、研究課題の内容に応じて必要となる事項

### 3. 対象課題:事前評価

番号	研究グループ等	種別 ※	課題名	実施期間	研究課題の概要	実施の可否
1	構造	基盤	建築物の竜巻による被害発生メカニズムの解明	24-25	本研究では、現地調査で得られた特徴的な被害形態を対象にして、竜巻による建築物の被害発生メカニズムを解明することを目的とする。ここで解明の前提として、突風荷重が建築物に作用する状況を竜巻発生装置で実験的に再現し、竜巻規模その他の各種パラメータが風力に与える影響を系統的に評価する。次に、重要施設等の竜巻被害軽減に資することを目的に、既往の国内外の対竜巻性能検証法の調査を行ったうえで、つくば竜巻によって被災した事業所施設を例にして竜巻に対する性能検証を試みる。	○

※ 重点:中期計画に記載する重点的研究開発課題に対応する研究課題(個別重点課題)

※ 基盤:基盤的研究開発課題